

2020年度

事業計画書

公益財団法人京都技術科学センター

I 公益目的事業 1 (研究助成事業)

技術立国日本を支える科学技術の振興を図るため、若手研究者が行う研究開発に必要な経費を助成するとともに、次年度に助成対象とする研究開発テーマを募集し、選考する。

1 2020年度研究開発助成金の交付

2019年度第2回定時理事会で決定した研究開発助成テーマに係る研究開発に必要な経費を研究者に助成する。

- (1) 名 称 2020年度研究開発助成金
- (2) 助成件数 13件
- (3) 助成総額 1,300万円

なお、年度当初に所要の財源が得られる見通しが立った場合には、補欠の中から追加で助成できるものとする。

2 2021年度研究開発助成テーマの募集と選考

2021年度に助成する研究開発助成テーマを募集し、審査・選考する。

- (1) 募 集 対 象 近畿地方、北陸地方(富山県、石川県、福井県)、中国地方、四国地方の大学(付属研究所を含む。)及び工業高等専門学校並びに公的研究機関に所属する若手研究者(40歳未満)
- (2) 研 究 分 野 ものづくりに資する基礎的・応用的研究であって次の分野に属するもの
材料技術・機械技術・電気電子技術
- (3) 研 究 期 間 原則として2021年4月から2022年3月までの1年間
- (4) 助成上限額 1件当たり100万円
- (5) 助成総額 1,400万円程度

II 公益目的事業2（人材育成事業）

科学技術の振興と産業の発展を担う人材の育成事業を行う。

1 技術セミナー

京都府中小企業技術センターとの共催で、ものづくり企業等の技術者・研究者を対象に、先端技術シーズや研究開発の最前線の状況等を紹介するセミナーを、専門家を招聘して開催する。

(1) ものづくり先端技術セミナー

ア 目的	中小企業の新技术・新規材料への関心を高め、ものづくり技術の高度化を促進する。
イ 共催	公益財団法人京都技術科学センター 京都府中小企業技術センター
ウ 開催回数	年4回
エ 対象者	関連企業の技術者・研究者
オ 募集人員	各回30人
カ 受講料	無料

(2) マイクロ波・ミリ波セミナー

ア 目的	マイクロ波・ミリ波に関連した基礎知識や技術、製品の評価手法の向上を図る。
イ 共催	公益財団法人京都技術科学センター 京都府中小企業技術センター
ウ 開催回数	年3回
エ 対象者	関連企業の技術者・研究者
オ 募集人員	各回35人
カ 受講料	無料

2 技術研究会

京都府中小企業技術センターとの共催で、ものづくり企業等の技術者等を対象に、機械設計・計測技術及び分析評価技術に関する研究会を、専門家を招聘して開催する。

また、関西品質工学研究会との共催で、品質工学に関するシンポジウムを開催する。

(1) 機械設計・計測技術研究会

ア 目的	機械設計・製図に必要な基礎知識から機械部品等の形状評価を行う計測技術、さらに電気基礎技術までの理解を深めることを通じて、設計技術力の高い人材の育成を図る。
------	---

イ 共 催	公益財団法人京都技術科学センター 京都府中小企業技術センター
ウ 開催回数	年6回
エ 対象者	主に関連企業の設計技術者
オ 募集人員	10人
カ 会 費	年額10,000円/人

(2) ものづくり分析評価技術研究会

ア 目 的 京都府中小企業技術センターが保有する高度分析装置に関して、最新動向から高度な活用法までを学ぶことを通じて、ものづくり企業の技術力の向上と製品開発の後押しを図る。

なお、テーマとする分析機器は、毎年度変更することとし、2020年度は、顕微紫外可視近赤外分光光度計を対象とする。

イ 共 催	公益財団法人京都技術科学センター 京都府中小企業技術センター
ウ 開催回数	年4回
エ 対象者	関連企業の技術者
オ 募集人員	10人
カ 会 費	年額10,000円/人

(3) 品質工学研究会

ア 名 称	品質工学シンポジウム2020 in こうべ
イ 主 催	関西品質工学研究会
ウ 共 催	公益財団法人京都技術科学センター 中部、滋賀、広島の各品質工学研究会
エ 開催時期	2020年10月2日(金)(予定)
オ 会 場	神戸国際会館 大会場(予定)
カ テ ー マ	「自然災害・環境問題と品質工学」(仮題)
キ 内 容	基調講演、研究発表、パネルディスカッション
ク 参加人員	150人

3 テクノアイデアコンテスト

将来の産業・科学技術の発展を担うベンチャー精神に富んだ起業家や柔軟でユニークな発想を持つ研究者を育成するため、高校生、高等専門学校生、大学生及び大学院生を対象に、技術に関するアイデアを広く募集し、書類審査通過者を対象にコンテストを開催する。

- (1) 名 称 テクノ愛2020
- (2) 主 催 テクノ愛実行委員会
- (3) 共 催 公益財団法人京都技術科学センター
京都大学産官学連携本部
- (4) 後援(予定) 文部科学省
近畿経済産業局
京都府教育委員会
京都市教育委員会
NHK京都放送局
国立研究開発法人科学技術振興機構
日本ベンチャー学会
関西ベンチャー学会
- (5) 協賛(予定) 大阪大学産学共創本部
神戸大学学術・産業イノベーション創造本部
京都工芸繊維大学産学公連携推進センター
大阪電気通信大学
関西サイエンス・フォーラム
- (6) 協力(予定) 京都大学生協同組合
- (7) 応募資格 高校の部 全国の高校生、高等専門学校3年生まで
大学の部 全国の大学生、高等専門学校4・5年生、大学院生
- (8) 応募期間 2020年6月1日～9月9日
- (9) 審査方法 選考委員による書類審査で、コンテストに進む高校の部、大学の部各9テーマを選考。コンテストでは、プレゼンテーションに基づき審査
- (10) コンテスト 開催日 2020年11月23日(月・祝日)(予定)
開催場所 京都大学国際科学イノベーション棟 (予定)
- (11) 表彰等 高校の部、大学の部ごとにグランプリ、準グランプリ、優秀賞及び奨励賞を、また総合の部としてテクノ愛賞を選考し、賞状、表彰楯及び副賞を授与する。
また、コンテストに進まなかったテーマのうち、書類審査で健闘したと認められたものに、健闘賞として賞状及び副賞を授与する。
- (12) 参加料 無料

4 科学館・技術館訪問研修

中学生及び高校生を対象に、夏休み期間を利用して、高い技術力を有する企業等を訪問し、研究開発の歩みや経験、将来展望等の講話を聴くとともに、生産工程等を見学する研修会を開催する。

- (1) 名 称 科学館・技術館訪問研修
- (2) 後援（予定） 近畿経済産業局
京都府教育委員会
京都市教育委員会
- (3) 開催時期 2020年8月上旬
- (4) 訪問先 株式会社東レリサーチセンター・東レ株式会社滋賀事業場（予定）
- (5) 参加資格 近畿地方の中学生・高校生及び教員
- (6) 募集人数 40人
- (7) 参加料 無料

5 おもしろサイエンス

小学生を対象に、夏休みと冬休みの期間を利用して、科学実験や工作を体験する実験教室を開催する。

- (1) 名 称 ①おもしろサイエンス「夏休み実験教室」
②おもしろサイエンス「冬休み実験教室」
- (2) 協 力 サイエンスEネット
- (3) 後援（予定） 京都府教育委員会
京都市教育委員会
- (4) 開催時期 ①2020年8月中旬
②2020年12月下旬
- (5) 会 場 京都技術科学センター本館1階B会議室
- (6) 参加資格 近畿地方の小学生（保護者同伴）
- (7) 募集組数 午前の部 20組（小学生20人と保護者）
午後の部 20組（小学生20人と保護者）
- (8) 参加料 無料

6 科学技術情報等提供

ホームページを活用して、当センターが実施する事業やイベントの周知、研究開発助成成果報告書の掲載、各種人材育成事業の開催状況等の情報を提供し、利用者やイベント参加者の拡大を図るとともに、科学技術情報を広く発信する。

Ⅲ 収益事業

公益目的事業の実施に必要な財源を得るため、本法人が所有する建物・土地を事務室・研究室・倉庫、駐車場等として賃貸するとともに、会議室を貸し出し、その収益を活用する。

Ⅳ その他

1 長期ビジョンの具体化

長期ビジョンの実施計画に基づく各種取組を推進するとともに、2020年度の取組計画の一部を次のように変更する。

(1) 収益事業（資産有効活用方策）

講堂（ホール）を改装して貸室等に転用する計画は2021年度以降に繰り延べることとし、2020年度は、地階B5号室を貸室2室、倉庫1室に区分して改修する工事を実施する。

(2) 建物・設備の改修等

2020年度に計画していた雑排水管・雑排水ポンプの更新は、2021年度に給水管、手洗等の更新と併せて実施する。

2 建物・設備の改修等

長期ビジョンの実施計画（一部変更後）に基づき、本館地階事務室の改修工事を実施するとともに、1階東側女子トイレの改修及びエアコンの更新等の工事を行う。

(1) 地階事務室等改修工事

ア 工事の概要

地階B5号室を間仕切り・扉で3室（貸室2室、倉庫1室）及び廊下に区分し、床、壁、天井等の改修を行うとともに、分電盤・電力量計・配線等の電気設備の設置、エアコン（3台）、照明器具及び換気扇の更新等を行う。

イ 工事費

7,800,000円

(2) 1階東側女子トイレ改修工事

ア 工事の概要

本館1階東側女子トイレの改修

イ 工事費

6,000,000円

(3) エアコン更新工事

ア 工事の概要

老朽化したエアコンを対象に3台程度更新

イ 工事費

1,300,000円

(4) 電気設備更新工事

ア 工事の概要

老朽化した照明器具、所定の年数を経過した電力量計等を計画的に更新

イ 工事費

300,000円

(5) 案内表示銘板更新工事

ア 工事の概要

「近畿地方発明センター」となっている案内表示銘板を更新

イ 工事費

400,000円